

## 31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030100402

病院施設番号：030100

臨床研修病院の名称：医療法人社団 常仁会 牛久愛和総合病院

臨床研修病院群番号：0301004

臨床研修病院群名：牛久愛和総合病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	牛久愛和総合病院臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	プライマリ・ケアを重視した地域の中核的な救急病院として、夜間、休日の救急体制を重視し、救急科の医師が常駐し、救急センター(3床)に麻酔器等、蘇生の救急処置に必要な機器を置き、開胸等の救命救急処置に備えている。薬剤師、検査技師、放射線技師、臨床工学技士等のコメディカルは24時間の勤務体制を敷き、救急センター、ICU、手術室、CT、MRI、DSA等は常時使用可能な状態としてある。夜間、休日の心カテ、PTCA、開腹・開頭手術等の救急処置は迅速に対応し、高度な二次救急病院としての役割を果たしている。				
3. 臨床研修の目標の概要	医師として、将来どのような分野に進むにせよ、医学、医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、幅広い基本的な臨床能力(態度・技能・知識)を身に付ける。				
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030100 030095 041384	牛久愛和総合病院 東京医科大学茨城医療センター 宮崎医療センター病院	24週	3週
	救急部門	030100 030227	牛久愛和総合病院 東京女子医科大学附属 足立医療センター	12週	
	地域医療	096523 031315	神立病院 さくら台土肥クリニック 茨城県立医療大学付属病院	4週	一般外来 1週 在宅診療 1週
	外科	030100 030095 041384	牛久愛和総合病院 東京医科大学茨城医療センター 宮崎医療センター病院	8週	1週
	小児科	030101 030095 030227	筑波学園病院 東京医科大学茨城医療センター 東京女子医科大学附属 足立医療センター	4週	1週

	産婦人科	030095 031434 030101 031318	東京医科大学茨城医療センター 愛育病院 筑波学園病院 つくばセントラル病院	4週	
	精神科	030102	みやざきホスピタル	4週	
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目				週	
				週	
				週	
				週	
選択 科目	全診療科	030100 030097 030095 030193 030204 030166 030216 041384 030227	牛久愛和総合病院 筑波大学附属病院 東京医科大学茨城医療センター 東邦大学医療センター大森病院 東邦大学医療センター大橋病院 東邦大学医療センター佐倉病院 東京女子医科大学病院 宮崎医療センター病院 東京女子医科大学附属 足立医療センター	44週	
	保健・医療行政 (選択科)	056428	春秋園		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・原則として最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。  
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。  
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行  
研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約 3 回  
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0～4 週※但し、4 週を上限とする

■一般外来は基本的に並行研修で行う。

■一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療科科

□牛久愛和総合病院での選択科目診療科は次の通り（基本的に全診療科）

内科、脳神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、  
形成外科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、  
血液内科、腎臓内科、糖尿病代謝内科、救急科

□筑波大学附属病院での選択科目診療科は次の通り（基本的に全診療科）

総合診療、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、腎泌尿器内科、内分泌代謝・糖尿病内科、  
膠原病リウマチアレルギー内科、脳神経内科、血液、感染症、小児科、精神神経、皮膚、  
放射線診断・IVR、放射線腫瘍科、病理診断、リハビリテーション部、消化器外科、心臓血管外科、  
呼吸器外科、乳腺・甲状腺・内分泌外科、小児外科、形成外科、救急・集中治療、脳神経外科、  
整形、腎泌尿器外科、婦人・周産期、麻酔、耳鼻咽喉、眼

□東京医科大学茨城医療センターでの選択科目診療科は次の通り（基本的に全診療科）

内科、呼吸器内科、消化器内科、代謝内分泌内科、腎臓内科、脳神経内科、精神科、呼吸器外科、  
循環器内科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、形成外科、  
泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、病理診断科、  
総合救急センター、総合診療科

□東邦大学医療センター大森病院での選択科目診療科は次の通り(基本的に全診療科)

内科、感染症、外科、消化器内科、消化器外科、循環器内科、心臓血管外科、呼吸器内科、呼吸器外科、糖尿病・代謝・内分泌センター、脳神経内科、血液・腫瘍科、膠原病科、小児外科、乳腺・内分泌外科、心療内科、腎センター、精神神経科、小児科、新生児科、脳神経外科、形成外科、整形外科、リハビリテーション科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、救命救急センター、東洋医学科、病理診断科、臨床生理機能、臨床検査部

□東邦大学医療センター大橋病院での選択科目診療科は次の通り(基本的に全診療科)

消化器内科、循環器内科、腎臓内科、脳神経内科、呼吸器内科、膠原病リウマチ科、糖尿病・代謝・内分泌内科、小児科、外科、脳神経外科、整形外科、心臓血管外科、婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査部、救急集中治療科、形成外科

□東邦大学医療センター佐倉病院での選択科目診療科は次の通り(基本的に全診療科)

内科(消化器、循環器、呼吸器、糖内代、腎臓、脳神経内科)、外科(消化器、心臓、呼吸器、乳腺)、小児科、産婦人科、整形外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、メンタルヘルスクリニック、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査診断センター、形成外科、救急科

□東京女子医科大学病院での選択科目診療科は次の通り(基本的に全診療科)

呼吸器内科、高血圧内科、血液内科、小児科、神経性進化、皮膚科、呼吸器外科、小児外科、救急救命センター、整形外科、形成外科、乳腺外科、内分泌外科、産婦人科、母子センター、眼科、耳鼻咽喉科、放射線腫瘍科、画像診断・核医学科、麻酔科、集中治療科、腎臓内科、泌尿器科、腎臓小児科、血液浄化療法科、循環器内科、心臓血管外科、循環器小児科、消化器内科、消化器・一般外科、脳神経内科、脳神経外科、糖尿病・代謝内科、総合診療科、感染症科、感染制御科、病理診断科、リハビリテーション科、化学療法・緩和ケア科、膠原病リウマチ内科

□宮崎医療センター病院での選択科目診療科は次の通り(基本的に全診療科)

内科、消化器内科、外科、消化器外科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科、麻酔科

□東京女子医科大学附属足立医療センターでの選択科目診療科は次の通り(基本的に全診療科)

内科、外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、整形外科、放射線科、麻酔科、脳神経外科、形成外科、救急医療科、精神科、泌尿器科、周産期新生児診療部・新生科、骨盤底機能再建診療部、検査科、輸血部、病理診断科、リハビリテーション部、乳腺診療部、心臓血管診療部

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030100	臨床研修病院の名称： 牛久愛和総合病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0301003	臨床研修病院群名： 牛久愛和総合病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次) 二年次：いずれかに○

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
牛久愛和総合病院	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
牛久愛和総合病院	救急								1	1	1	1	1	1
牛久愛和総合病院	外科								1	1	1	1	1	1
みやざきホスピタル	精神											3	3	3
筑波学園病院	産婦	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
筑波学園病院	小児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東京女子医科大学 附属足立医療センター	小児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東京医科大学 茨城医療センター	小児											1	1	1
東京医科大学 茨城医療センター	産婦											1	1	1

\* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030100	臨床研修病院の名称： 牛久愛和総合病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0301003	臨床研修病院群名： 牛久愛和総合病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次  二年次 ）：いずれかに○

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\* 1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	1~	5~	9~	11~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
		4 週	8 週	12 週	16 週	20 週	24 週	28 週	32 週	36 週	40 週	44 週	48 週	52 週
牛久愛和総合病院	選択	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
神立病院	地域			1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1						
筑波学園病院	産婦			1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
筑波学園病院	小児			1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
筑波大学附属病院	選択	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東京女子医科大学病院	選択	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東京女子医科大学 附属足立医療センター	選択	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東京女子医科大学 附属足立医療センター	救急	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東邦大学医療センター大森病院	選択		1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東邦大学医療センター佐倉病院	選択		1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東邦大学医療センター大橋病院	選択		1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東京医科大学 茨城医療センター	小児												1 1 1 1	
東京医科大学 茨城医療センター	小児													1 1 1 1

\* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。